

## 令和6年度事業計画について

### 令和6年度重点戦略

- 1 北陸新幹線開業効果の最大化・持続化を図るため、大都市・新幹線沿線での商談会開催や観光バスツアーの支援を行うとともに、中部縦貫自動車道全線開通や大阪・関西万博を見据え、インバウンドを含めた誘客を推進するなど、観光地域づくり法人（DMO）として「稼ぐ」観光地域づくりを進めます。
- 2 JR福井駅の玄関口となる「ふくい観光案内所」において、県のハブ的案内所として県内の観光案内や交通チケット・旅行商品・土産品の販売を行うとともに、ガイド人材のスキル向上やガイドツアープログラムの造成など、観光客の利便性向上や周遊を促進します。
- 3 民泊受入のワンストップ窓口を整備するなど教育旅行の誘致を拡大するとともに、国内外からのコンベンションを進め、年間を通じた誘客の平準化を進めます。
- 4 観光DXについては、引き続き「稼ぐ観光」の実現を目指し、本県の現状や課題を把握したうえで効果検証のためのデータ収集と分析を進め、さらにデジタル通貨システムの構築などによりデータの精度を上げることで、ふくいドットコムやSNS等での情報発信、観光事業者への情報提供の充実などを図ります。
- 5 地域の観光を担うプレーヤーを引き続き支援するとともに、観光人材不足に対応するため、県内大学と連携し、観光学特設コース開設による将来の観光地域づくり人材の育成強化を支援します。

### I 観光情報の収集と情報発信

#### 1 ㊦ ふくいドットコム運営管理事業 （10,772 千円）【補助事業】

福井県観光情報ホームページ「ふくいドットコム」を運営・管理し、県民参加や市町等との連携により、サイトコンテンツの一層の充実とよりタイムリーな情報発信を図る。

- ㊦ ① ホームページの管理運営・観光地、旬の情報等にかかるコンテンツ更新  
・イベント情報登録促進事務局の設置
- ㊦ ② Google ビジネスプロフィールを活用し、個別飲食店や観光スポット等が掲載されているオリジナルマイマップの公開
- ㊦ ③ 「ふくいドットコム」への流入数を増やすためのWEB広告の実施

#### 2 インスタグラムフォトコンテスト事業 （1,126 千円）【補助事業】

インスタグラムフォトコンテストを引き続き開催するとともに、インスタ映えスポットの周遊を促すWEBページ等により、本県の認知度を向上させ、さらなる福井ファンの拡大につなげる。

### 3 旬の魅力PR・発信事業 (660 千円)

県外の旅行会社や出版社、および海外の旅行会社等に対して旬の観光スポット・食・トピックス等のおススメ観光情報を発信し、旅行商品の造成を推進する。

### 4 首都圏主要駅PR事業 (2,472 千円)【補助事業】

北陸新幹線開業における福井県の認知度向上のために、観光情報発信の拠点となる首都圏のJR主要駅に観光ポスターを掲出する。

### 5 観光マップ作成事業 (16,297 千円)【補助事業】

県全域の主要観光地やイベント等を紹介する「福井県観光情報マップ」について、新幹線開業を見据えデザインを刷新し増刷することで、観光客の利便性を高める。

### 6 NHK大河ドラマ「光る君へ」を活用した情報発信事業 (200 千円)

NHK大河ドラマ「光る君へ」を活用し、県内のゆかりの地を「ふくいドットコム」等で広く発信するほか、ゆかりの地を巡るツアーの造成やキャラクターを活用したノベルティ作成などにより、本県へのさらなる誘客につなげる。

## II 国内・海外の誘客推進

### 1 国内からの誘客

#### (1) 持続可能な「稼ぐ観光バスツアー」支援事業 (5,400 千円)【補助事業】

県内での滞在時間を延ばし、連泊や複数の食事・物販施設の利用など観光消費額の増加につなげるため、県内に宿泊し、かつ一定額の消費活動を行う貸切観光バスツアーを企画する旅行会社に対して支援を行う。

#### (2) 県外観光商談会開催事業 (9,255 千円)【補助事業】

東京・大阪・名古屋などの大都市圏や首都圏北部5県（埼玉・群馬・長野・栃木・茨城）を対象に、県内の観光関連事業者が現地の旅行会社等と商談を行う機会を設定し、本県を目的地とした旅行商品の造成および販路開拓を支援する。

#### (3) 出向宣伝等の営業活動事業 (6,078 千円)【補助事業】

##### ① 出向宣伝等の営業活動等

本県への誘客促進を図るため、首都圏、関西、中京のイベントへの出向宣伝や旅行会社等に対して観光PR等の営業を行う。

##### ② 県外イベントでのブース出展

ふるさとまつりや、スポーツ大会等において福井県ブースの出展等を行う。

④ ③ 観光宣伝隊の管理・運営

「福井県越前・若狭の観光宣伝隊」を管理・運営するとともに、県内外の各種団体からの要請に応じて、観光宣伝隊を県内外で開催される観光キャンペーン等のイベント会場に派遣し、宣伝事業を実施する。

(4) ④ ツーリズム EXPO ジャパン出展事業 (10,872 千円)【補助事業】

9月に東京で開催される国内最大級の観光展示会「ツーリズム EXPO ジャパン」に出展し、福井ならではの食や伝統工芸品等を直接体感できる機会を増やし、全国の旅行会社や関東の一般来場者に本県の魅力をPRする。

(5) ④ 福井を学ぶ体験旅行推進事業 (13,011 千円)【補助事業】

北陸新幹線開業等も踏まえ、関東圏、関西圏、中京圏等からの修学旅行や合宿等の誘致を強化する。

- ① 旅行会社や学校組織等への営業強化
- ② 北陸3県、JR、北陸経済連合会との連携による誘致や商談会開催
- ④ ③ 修学旅行で本県に送客した旅行会社に対し、送客手数料として助成
- ④ ④ 来県する学校に対して体験料助成を行い、県内での宿泊・体験を促進
- ④ ⑤ 旅行会社や学校の本県での視察・研修に対する補助
- ④ ⑥ 県内事業者向け受入体制強化研修の実施

(6) ④ 教育旅行民泊受入体制強化事業 (5,027 千円)【補助事業】

教育旅行において需要が増加している民泊のワンストップ窓口を設けることにより、受入体制の強化と新幹線沿線エリア等から本県への教育旅行のさらなる誘致を図る。

(7) 旅行商品開発サポート事業 (500 千円)【補助事業】

周遊滞在型の旅行商品の造成を促進するため、旅行会社社員が福井県内を視察する費用を支援する。

## 2 海外からの誘客

(1) ④ 国際観光推進事業 (16,567 千円)【補助事業】

海外からの観光客誘致を拡大するため、台湾や香港、中国をはじめとする海外からの貸切バスを利用した本県への旅行商品を造成する旅行会社に対し助成する。また、現地商談会の開催や海外の旅行会社等への営業活動、教育旅行視察の受入等を行うほか、中部縦貫自動車道全線開通や大阪・関西万博開催を見据え、インバウンドを含めた誘客を推進するとともに、関西エリアからの広域観光周遊ルートの造成や情報発信を行う。

**(2) 体験・アクティビティをテーマとした東アジアからのインバウンド拡大事業 (15,581 千円)【補助事業】**

東アジアからの誘客の拠点となる観光レップを、スポーツ等も含む体験・アクティビティを新たな切り口としてプロモーションを行う組織に強化し、更なる東アジアからの誘客拡大を図る。

**(3) 新 上海からの誘客促進事業 (9,700 千円)【補助事業】**

中国からの観光客誘致を促進するため、小松、富山空港の上海便を利用して県内宿泊観光するツアーを催行する旅行会社に対し助成を行う。

**(4) 新 海外旅行会社との取引拡大推進事業 (5,640 千円)【補助事業】**

海外からのツアー造成を促進するため、国内旅行会社が作成する営業資料の多言語化や本県に招聘した海外旅行会社による観光地視察に対して助成を行う。

**(5) 新 福井県のフォトスポットモデルコースの繁体字化事業 (945 千円)**

インスタ映えに特化した10本の観光周遊モデルを繁体字に翻訳・発信し、映える写真を好む台湾旅行者の誘客拡大につなげる。

### Ⅲ 地域活性化の推進と人材育成支援

**1 観光客誘致体制強化事業 (18,619 千円)【補助事業】**

民間の専門家を2名配置し、観光団体や旅行会社、JR等との連携により誘客を促進する。特に、観光地の活性化、2次交通アクセス等課題への対応、旅行商品の売り込み、首都圏への営業活動や情報発信等を行う。

**2 新 ふくい観光案内所運営事業 (35,000 千円)【福井市委託事業】**

北陸新幹線福井駅に隣接する福井市観光交流センター内にある観光案内所について、福井市と県・県観光連盟が連携し、県域全体を総合的に案内する観光案内所として運営し、北陸新幹線を利用する観光客の利便性向上や周遊促進を図る。

**3 広域観光連携事業 (1,500 千円)【補助事業】**

広域的な観光関係機関と連携し、国内および海外からの観光客誘致活動を実施する。

**① 北陸三県観光連盟共同事業**

北陸3県観光連盟が共同で、首都圏旅行会社等への営業、メディアを活用した観光PR等を実施する。

② 北陸三県誘客推進連携協議会への参画

北陸3県、JR西日本、北陸経済連合会が連携し、首都圏・中京圏・関西圏等において北陸の魅力をPRするとともに、旅行会社への売り込みを行う。

**4 新 北陸アフターデスティネーションキャンペーンに向けた特別観光素材発信事業  
(1,172千円)【補助事業】**

令和6年秋に開催される「北陸デスティネーションキャンペーン」効果を持続させるとともに、翌年秋の北陸アフターデスティネーションキャンペーンに向けて、旅行会社が本県の観光地を組み込んだ旅行商品の造成を行う際に活用できる特別観光素材集を作成する。

**5 着地型旅行商品企画販売事業 (8,712千円)**

本県への観光客誘致拡大を図るため、地元の魅力ある観光資源を活かした着地型旅行商品の企画販売を行う。

**6 観光ガイドコンテンツレベルアップ事業 (6,275千円)【補助事業】**

北陸新幹線開業を経て福井を訪れる多くの観光客の満足度向上や滞在時間の延長等を図るため、広域的な観光案内ができる観光ガイドを育成する「観光ガイド養成コース」と、ガイドツアープログラムを造成する事業者を育成する「ガイドツアー造成コース」を開講する。

**7 地域活性化に取り組む団体の支援 (1,900千円)**

北陸新幹線開業を踏まえ、まち歩きを活用した観光を推進するため、観光ボランティアガイド団体が実施するまち歩きマップ制作等への支援を行う。また、周遊観光を促すため「ふくいやまぎわ天下一街道」の誘客活動を実施するとともに、地域イベント等に対する後援・協賛を行う。

**8 市町の観光商品造成支援事業 (608千円)【補助事業】**

市町の観光商品造成を支援するため、市町と旅行会社の意見交換会を開催する。

**9 観光トライアル応援事業 (600千円)**

観光商品やおもてなし人材育成、人を呼び込むまちなかイベント等、観光事業にトライアルする民間事業者等を応援する。

**10 地域事業者による着地型観光バスツアー「はぴバス」運営支援事業  
(58,036千円)【補助事業】**

地域事業者が運行する、県内の新幹線各駅を発着する着地型観光バスツアーの情報発信や事業運営、広報宣伝等を支援し、将来のツアーの拡大および持続可能な運行を目指す。

## Ⅳ コンベンション振興事業

### 1 ㊦ コンベンション開催助成金事業 (71,638 千円)【補助事業】

コンベンション開催に伴う地域経済の活性化を図るため、県内でコンベンションを開催する主催者に対して開催助成金を交付する。

### 2 ㊦ コンベンション誘致・活用推進事業 (28,797 千円)【補助事業】

コンベンション誘致促進のため、大都市圏等での誘致活動や視察の受け入れ、広報・宣伝等を行うとともに、国内および海外（ロンドン、シンガポール、台湾）で開催される商談会への出展を行う。また、県内外のコンベンション関係者との情報共有・意見交換を行い、誘致促進の活性化を図る。

## Ⅴ DMOによる地域づくり推進

地域連携DMOである福井県観光連盟が主導して、地域の稼ぐ力を引き出すとともに、地域一体となった観光に取り組む基盤づくりを推進する。

### 1 観光地域づくりマネージャー等設置事業 (44,153 千円)【補助事業】

全国で観光地域づくりやホテル運営、コンテンツづくり等に優れた実績を持つ観光の専門人材として観光地域づくりマネージャー等を設置し、市町や地域の観光事業者等に対する指導・助言やマーケティング・新たなコンテンツ開発・インバウンド受入環境整備等に取り組む。

### 2 地域の観光を担うプレーヤー支援事業 (49,115 千円)【補助事業】

新たな地域ブランドや宿泊スタイルの創出、魅力的な土産品や体験コンテンツの開発、特色ある食の提供など、新規性のある「福井らしい魅力に溢れたオリジナリティある観光商材」を生み出す民間事業者等を支援し、地域全体の稼ぐ力の向上を推進する。

### 3 ㊦ 観光DX推進事業 (101,109 千円)【補助事業】

県内観光地におけるデジタルアンケートを通じた来訪者データに加え、デジタル通貨システムの構築により決済データの収集を開始し、これまで蓄積したデータと突合し、より多角的なオープンデータ化を実現する。また、人流センサーの増設、エリアPMSの拡大などにより、リアルタイムでのオープンデータ化を目指し、事業者が制度の高いデータを基に事態を把握し、ターゲットの見直しと施策の改善につなげるための環境を整備する。

### 4 ㊦ 観光教育推進事業 (15,075 千円)【補助事業】

地域の観光を牽引するリーダーおよび観光ビジネスを実践する多様なプレーヤー

を育成するため、「福井県観光アカデミー」を開催する。また、仁愛大学との連携のもと、「観光学特設コース」開設・運営や、社会人対象の公開講座等を支援することにより、地域の観光専門人材育成を強化する。

## **5 外部専門家等活用事業 (16,710 千円)【補助事業】**

観光プレーヤーや県内DMO等に対して外部専門家を派遣するとともに、観光プレーヤーのモデルとなる他地域のプレーヤーや、本県へ出店移住意向のあるプレーヤー等の情報収集等を行う。

# **VI 組織運営**

## **1 総会・理事会の開催**

総会、理事会、正副会長会議、監事会等を必要に応じて開催する。

## **2 観光功労者等の表彰**

観光振興に功績のあった団体・個人を表彰する。

## **3 観光連盟の活動紹介**

ホームページ「ふくいドットコム」で連盟や会員の活動状況を紹介する。

## **4 関係団体の行う事業への負担金支出**

(公社) 日本観光振興協会等、観光振興や地域の活性化を目的とした団体へ負担金を支出する。